

報道関係各位

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

エイチ・ツー・オー リテイリングの「顧客サービスビジネス」第2弾 健康マネジメントサービス「まち健」川西市で実証実験スタート

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：荒木直也、以下「当社」）は、2025年5月、生活者の健康習慣を応援する新サービス「まち健」の実証実験をスタートします。「まち健」は、地域の日常生活の中に“健康”を自然に取り入れ、予防や気づきなどの行動変容につなげるきっかけをつくることを目的としたサービスです。

まずは、ヘルスケア領域でのビジネスの可能性を探る実証実験として、5月26日から31日まで、川西阪急スクエアとの共催および兵庫県川西市の協力のもと、アステ川西 1階 ぴいぷう広場で「健康チェックイベント『まち健』」を実施します。今後も、2か月に1回程度の頻度で、当社グループの施設を中心に、川西市内の複数の場所でのイベント開催を予定しています。

当社は、「長期事業構想2030」において、IT・デジタルと既存リアル店舗やサービスを融合・活用した、関西圏1,000万人のグループアクティブ顧客獲得に向けた「顧客サービスビジネス」の開発を表明しています。第1弾として、2023年に食サービスアプリ「まちうま」をリリースしており、「まち健」はそれに続く第2弾です。

◎「まち健」のサービス概要

リアルの場とデジタル技術の両軸で、生活者1人ひとりにあった健康行動を促す健康マネジメントサービスです。

サービスキーワードは、「お出かけついでに知る」「健康をお得に、楽しく」「健康を気軽に、ゆるく」で、身近な地域密着型サービスを目指しています。地域住民が自らの健康状態を把握し、予防につながる行動を促進します。

【内容】

- ・スーパー・ショッピングセンターといった生活動線上のリアルの場で健康チェックの機会を提供
- ・歩数に応じたインセンティブを獲得できるなど、健康的な行動をするとポイントがたまるアプリの展開（2025年度中を目途に試験運用開始予定）
※アプリは開発中につき、内容が変更になる可能性があります

【展開エリア】川西市（順次拡大予定）

【WEBサイト】<https://machiken.h2o-retailing.co.jp/>



◎ イベントの概要

【タイトル】健康チェックイベント「まち健」

【日時】2025年5月26日（月）～31日（土） 各日午前10時～午後6時

【場所】アステ川西 1階 ぴいぷう広場

【参加費】無料 ※参加対象18歳以上、予約不要（当日受付のみ）

【内容】血管年齢計や野菜摂取度測定器など7つの健康測定機器で、健康状態をチェック

※今回のイベントは健康チェックを目的としており、医療行為ではありません

※健康状態のチェックとアンケートにご協力いただいた方には、

川西阪急スクエアで使える500円分のクーポン券をプレゼントします

【主催】まち健事務局（エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社）

【共催】川西阪急スクエア ※5月16日（金）に川西阪急より屋号変更予定

【協力】川西市

＜この件に関する報道関係者お問い合わせ先＞

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 メディアリレーション部 TEL06-6367-3181

補足資料 1

健康チェックイベント「まち健」でご利用いただける測定器 ※すべて医療機器ではありません

非接触健康状態測定器 Anura™

カメラ機能で顔(血流)の動画を約 30 秒間撮影。心拍数や呼吸数などさまざまな健康に関する情報の推定値を算出します。(取扱 : 株式会社ネットウェルシステム)



小型汗分析マシン Pitagoras

汗から見る美肌分析。汗の状態から肌に必要なケアを知る手掛かりになります。(取扱 : 株式会社 PITTAN)



デュアル周波数体組成計 DC-13C

約 40 秒間、手から電流を流すことで体組成を測定。靴や靴下を履いたまま、体脂肪率、脂肪量、除脂肪量、筋肉量等が測定できます。(取扱 : 株式会社ウエルアップ)



骨健康度測定器 骨ウェーブ

約 15 秒間手首(トウ骨)へ超音波を当てて、骨の健康度(骨の波形)を測定できます。(取扱 : 株式会社ウエルアップ)



血管年齢計 SM30



光学センサーに約 60 秒間指先を差し込んで血管年齢を測定。血管年齢、血管健康度(A~E)、脈拍数が測定できます。(取扱 : 株式会社ウエルアップ)

野菜摂取度測定器 ベジミル

光学センサーに薬指と人差し指を約 30 秒間差し込んで、野菜摂取度を測定します。(取扱 : 株式会社ウエルアップ)



マインドチェック SM30



心と体のバランス、リラクス度を、約 60 秒間センサーをおでこに当てて測定します。(取扱 : 株式会社ウエルアップ)

補足資料2

エイチ・ツー・オー リテイリンググループの「顧客サービスビジネス」と「顧客データ活用ビジネス」について

当社は「長期事業構想 2030」で、グループの目指すビジネスモデルを「コミュニケーションリテイラー」とし、IT・デジタルと既存リアル店舗やサービスを融合・活用した、関西圏 1,000 万人のグループアクティブ顧客獲得に向けた「顧客サービスビジネス」の開発を表明しています。この顧客サービスビジネスは、既存の事業で築き上げた顧客基盤をベースとするのではなく、新しいお客さまとのつながりの構築を目的としています。

また、既存の事業活動における顧客とのさまざまな接点と、顧客サービスビジネスで得られるアプリの閲覧・検索・行動など多角的でアクティブな顧客データを活かした「顧客データ活用ビジネス」を展開します。新たに構築したグループ顧客データ基盤や全サービス共通の「H2O ID」を活用し、BtoB 事業化を目指します。

